

協力準備調査(BOPビジネス連携促進)

バングラデシュ・ユーグレナクッキー事業準備調査 株式会社ユーグレナ

開発課題

- スラム地域に居住する最貧困層の子どもたちは、ビタミンA、ヨウ素、亜鉛、鉄分等の栄養素が不足しており、これらの栄養不足に起因する低体重、発育不全、貧血が重大な問題となっている。

提案事業

- 栄養豊富なユーグレナ入り食品を中間層以上に販売すると同時に、獲得した利益を用いて最貧困層の子どもたちにユーグレナ入りクッキーを無償配布することで、栄養問題解決と将来の成長市場の早期取り込みを目指す。

「協力準備調査(BOPビジネス連携促進)」を通じた ビジネスモデル構築、事業計画立案

試作品イメージ



日本品質による商品を差別化するための調査を実施
バングラデシュでは販売されていない、①形状(ハート型)、②食感(クリスピー感)、③各種微量栄養素(ユーグレナが持つ59種類の栄養素)を含むユーグレナ入りチップスを開発し、消費者ニーズを確認。



成果

- 試作品の製造、パッケージデザインの検討、販売許可取得準備を通じて、短期～中・長期のビジネスモデルを策定
- 2014年4月より実施しているユーグレナ入りクッキー無償配布の効果を測定するため、血液検査、身体測定を実施